

【事業名】 街区をまたぐ新たな電力融通と地点熱供給と新築ビルを含めた コミュニティの省エネ最適制御・地域BCP貢献に取り組む事業

■ 事業概要

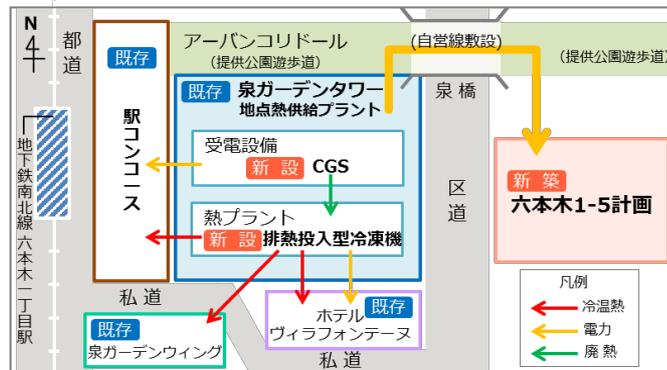
主な事業者	住友不動産株式会社, 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社
事業地	東京都港区六本木1-5・6
施設名称	既存: 泉ガーデンタワー 他 新築: 六本木1-5計画
延床(施工)面積	既存: 16万m ² / 新築: 8千m ² (予定)
主に利用する再・未利用エネルギー	廃熱利用
主な導入設備	ガスコージェネ 1,500kW×2台
事業期間 (稼働予定)	2016年10月~2019年3月 (2019年4月稼働予定)
省エネ効果見込	省エネ量536kL/年、省エネ率16.4%

■ 事業の特徴

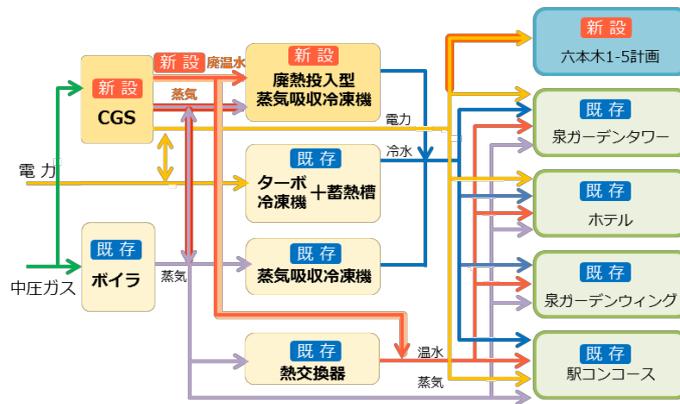
- ・ オフィスビルの新築に合わせ、地点熱供給を行っている既存ビルと電力融通のネットワークを構築する。既存ビルのプラントには、コージェネレーション(以下CGS)、廃熱投入型冷凍機を新規導入する。
- ・ 遠隔監視システムと管理センターの情報をを用いて制御により熱と電気を最適制御、BCPの高度化を図る。

■ 導入効果

- ・ CGSと廃熱投入型冷凍機を新規導入し、複数の熱源機を最適運用することにより、省エネ16.4%および、省CO₂・電力デマンド低減を実現させる。



完成イメージ



システムフロー